

(1) 令和3年度長南町地域公共交通活性化協議会事業報告書

協議会の事業計画	<p>令和3年6月22日(火) 第1回活性化協議会</p> <p>令和3年8月～11月 長南町の公共交通に関するアンケート調査実施</p> <p>令和3年12月23日(木) 第2回活性化協議会</p> <p>令和4年2月17日(木) 第3回活性化協議会(書面開催)</p>
事業等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・協議会の運営 ・地域公共交通計画策定に伴うアンケート調査の実施・集計・分析
事業等の成果	<p>地域公共交通計画を策定するため、地域住民等を対象にアンケート調査を実施し、集計分析作業を行った。令和4年度は調査結果を参考に地域住民や観光客などの移動手段の利便性を高めながら、更なる効率の良い公共交通体系の実現が必要となっていることから行政機関、交通事業者、地域住民が協働して、地域のさらなる発展を支える、町づくりと一体となった持続可能な新たな「地域公共交通計画」を策定する。</p>
備 考	

令和3年度長南町地域公共交通活性化協議会決算報告書

収入

科目	金額 (円)	備考
交付申請額 (町の補助金額)	1,572,000	
地域公共交通調査事業補助金	569,000	国からの補助金
雑入	7	通帳新規作成費用 貯金利息
計	2,141,007	

支出

科目		金額 (円)	備考
運営費	会議費	99,800	委員報償
	事務費	11,440	振込手数料
事業費		1,320,000	昭和(株)委託料
郵便料		36,624	アンケート調査
町補助金精算金		673,136	
計		2,141,000	

収入総額	2,141,007円
支出総額	2,141,000円
差引残額	7円

(2) 令和4年度長南町地域公共交通活性化協議会事業計画(案)

協議会の事業計画	令和4年6月22日(水) 第1回活性化協議会 令和4年8月26日(金) 第2回活性化協議会 令和4年11月17日(木) 第3回活性化協議会 令和5年2月上旬 第4回活性化協議会
事業等の内容	地域公共交通の今後のあり方として、アンケート調査結果を踏まえ地域住民や観光客などの移動手段の利便性を高めながら、更なる効率の良い公共交通体系の実現が必要となっていることから行政機関、交通事業者、地域住民が協働して、地域のさらなる発展を支える、町づくりと一体となった持続可能な新たな「地域公共交通計画」を策定する。
備 考	

長南町地域公共交通計画策定業務工程表

時期	主要事項	作業項目	協議会内容
R4. 5	第1回打合せ		
6		・課題の整理、基本方針の検討	第1回協議会（6.22水） ・網計画の達成状況の評価 ・アンケート調査結果報告 ・計画策定の経緯
7		・上位関連計画の整理 ・地域現況整理	
8	◇骨子案の完成	・地域現況整理 ・計画の目標の検討	第2回協議会（8.26金） ・課題の整理 ・計画の目標の提示 ・計画骨子案の提示
9	第2回打合せ ・計画素案作成について	・計画の目標の設定 ・課題の再整理	※9月定例議会：骨子案説明
10		・施策の検討 ・評価スケジュール等の検討	
11	第3回打合せ ◇素案の完成		第3回協議会（11.17木） ・計画素案の提示 ・目標達成のための施策の提示 ・施策の評価指標の提示
12	パブリックコメント		12月定例議会：素案説明
R5. 1	第4回打合せ ・計画完成に向けて	計画書の取りまとめ	
2		成果品の作成	第4回協議会（日程未定） ・計画完成に向けて最終版の提示
3	計画書入稿～印刷 成果品納品		

令和4年度長南町地域公共交通活性化協議会予算（案）

収入

科目	金額（円）	備考
長南町地域公共交通活性化協議会運営事業費補助金	5,200,000	町からの補助金
地域公共交通策定事業補助金	262,900	国からの補助金
前年度繰越金	7	
計	5,462,907	

支出

科目	金額（円）	備考
運営費	会議費 230,800	委員報償
	事務費 29,040	振込手数料
事業費	4,939,000	地域公共交通計画策定委託費
町補助金精算金	264,060	
その他	7	翌年度繰越分
計	5,462,907	

収入総額 5,462,907円

支出総額 5,462,907円

差引残額 0円

(3) 令和5年度生活交通確保維持改善計画について

生活交通確保維持改善計画の名称

長南町地域内フィーダー系統確保維持計画
(計画期間 令和4年10月1日～令和5年9月30日)

1. 地域公共交通確保維持事業に係る目的・必要性

長南町では、町民の移動手段を確保するとともに、町民の福祉向上を目的として平成16年度から車両2台により巡回バスの運行を行っています。役場周辺を起点として町内全域を4路線に分け、現行の路線バスと極力競合しないようにルートを設定し運行を行っています。

公共交通事情が悪化することにより、人口の流失がさらに進み、地域の衰退が加速する恐れがあることから、平成23年度から「長南町地域公共交通総合連携計画」を策定し、地域内各バス停において地域間幹線系統の民間路線バスと接続でき、かつ公共交通空白地解消のため、平成24年1月からデマンド乗り合いタクシーの実証実験を行い、その後、巡回バスを1台に縮小し、同年10月にデマンド乗合タクシーを導入しました。

また、平成29年度から統合小学校の開校に伴うスクールバス導入により、児童が利用者の大半を占める巡回バスも見直しを迫られました。そこで全ての交通モードを含んだ長期的で持続可能なネットワークを目指すため「地域公共交通網形成計画」を平成28年度に策定しました。

デマンド乗り合いタクシーは、公共交通空白地解消のためだけでなく、高齢者、障害者などの移動を支援する補完軸であり、通院、買い物、バス停留所（路線バス）への乗り継ぎの移動に対応し、他の交通モードの利便性も高めます。

公共交通確保維持改善事業を活用し、デマンド乗り合いタクシーを存続させていくことが必要であります。

2. 地域公共交通確保維持事業の定量的な目標・効果

(1) 事業の目標

デマンド乗合タクシーの年間利用回数
年間4, 114回×2事業者 合計8, 228回以上とする。
(運行回数17回×計画運行日数242日)

デマンド乗合タクシーの年間利用者数
年間4, 600人×2事業者 合計9, 200人以上とする。
(※長南町地域公共交通網形成計画 P103 参照)

(2) 事業の効果

デマンド乗合タクシーを維持することにより、公共交通空白地が解消され、自家用自動車等を利用できない高齢者などの移動手段が確保される。また地域間幹線系統の民間路線バスとの接続により公共交通ネットワークが連携することで、効率的な運行が実現でき、町民の外出促進による地域間交流の活性化や健康増進にも大きな効果が期待できる。

3. 2. の目標を達成するために行う事業及びその実施主体

【実施主体】

長南町、交通事業者

(※長南町地域公共交通網形成計画 P100 参照)

【事業】

公共交通の利用促進

デマンド利用登録者の方に、デマンド乗合タクシーの案内プレートを配付

長南町総合交通マップを全戸配布

(※長南町地域公共交通網形成計画 (6) 公共交通の利用促進 P87、P100 参照)

4. 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運行予定者

別添の表1のとおり。

① 運行地域

- ・長南町全域でドア・ツー・ドア方式

②対象者

- ・長南町在住の満65歳以上の方
- ・長南町在住で身体障害者手帳（1級から3級）の交付を受けている方かつ、自力で車の乗降ができる方

③運行曜日

- ・月曜日から金曜日（但し祝祭日並びに12月29日から1月3日は除く）

④運行時間帯

- ・8時30分から17時

⑤車両台数

- ・2台

⑥運行ダイヤ

- ・指定しない

⑦運賃形態

- ・1人片道500円
- ・ペア割 1人片道300円

○運行予定事業者決定の経緯

- ①当該事業者は、一般乗合旅客自動車運送事業の許可を得ている。
- ②当該事業者は、町内に事業所を有しており、不測の事態にも迅速に対応できるノウハウを有し、住民サービスとして欠落することができない本事業を円滑に行えることが期待できる。
- ③当該事業者は、長年にわたり地域住民の身近な交通手段として親しまれ、町内地理等の知識に長け、信頼も厚く安全・安心な輸送が期待できる。
- ④地元事業者を活用することにより、地場産業の育成や雇用・地域経済の活性化にも大きな効果が期待できる。

5. 地域公共交通確保維持事業に要する費用の負担者

運行事業者への委託料については、運行経費から運行収入及び国庫補助金を差し引いた額を長南町が負担している。

6. 補助金の交付を受けようとする補助対象事業者の名称

有限会社 長南タクシー
ゆたか自動車株式会社

<p>7. 補助を受けようとする手続きに係る利用状況等の継続的な測定方法 <u>【活性化法定協議会を補助対象事業者とする場合のみ】</u></p>
<p>※該当なし</p>
<p>8. 別表1の補助対象事業の基準ニただし書に基づき、協議会が平日1日当たりの運行回数が3回以上で足りると認めた系統の概要 <u>【地域間幹線系統のみ】</u></p>
<p>※地域内フィーダー系統確保維持関係のため、該当なし</p>
<p>9. 別表1の補助対象事業の基準ハに基づき、協議会が「広域行政圏の中心市町村に準ずる生活基盤が整備されている」認めた市町村の一覧 <u>【地域間幹線系統のみ】</u></p>
<p>※地域内フィーダー系統確保維持関係のため、該当なし</p>
<p>10. 生産性向上の取組に係る取組内容、実施主体、定量的な効果目標、実施時期及びその他特記事項 <u>【地域間幹線系統のみ】</u></p>
<p>※地域内フィーダー系統確保維持関係のため、該当なし</p>
<p>11. 外客来訪促進計画との整合性 <u>【外客来訪促進計画が策定されている場合のみ】</u></p>
<p>※該当なし</p>
<p>12. 地域公共交通確保維持改善事業を行う地域の概要 <u>【地域内フィーダー系統のみ】</u></p>
<p>別添の表5のとおり</p>
<p>13. 車両の取得に係る目的・必要性 <u>【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】</u></p>
<p>※車両を取得しないため、該当なし</p>
<p>14. 車両の取得に係る定量的な目標・効果 <u>【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】</u></p>
<p>(1) 事業の目標</p>
<p>※車両を取得しないため、該当なし</p>
<p>(2) 事業の効果</p>
<p>※車両を取得しないため、該当なし</p>

<p>15. 車両の取得計画の概要及び車両の取得を行う事業者又は地方公共団体、要する費用の負担者【<u>車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ</u>】</p>
<p>※車両を取得しないため、該当なし</p>
<p>16. 老朽更新の代替による費用の削減等による地域公共交通確保維持事業における収支の改善に係る計画（車両の代替による費用削減等の内容、代替車両を活用した利用促進策） 【<u>公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ</u>】</p>
<p>※車両を取得しないため、該当なし</p>
<p>17. 貨客混載の導入に係る目的・必要性 【<u>貨客混載導入経費国庫補助金を受けようとする場合のみ</u>】</p>
<p>※該当なし</p>
<p>18. 貨客混載の導入に係る定量的な目標・効果 【<u>貨客混載導入経費国庫補助金を受けようとする場合のみ</u>】</p>
<p>(1) 事業の目標</p>
<p>※該当なし</p>
<p>(2) 事業の効果</p>
<p>※該当なし</p>
<p>19. 貨客混載の導入に係る計画の概要、要する費用の総額、内訳、負担者及び負担額【<u>貨客混載導入経費国庫補助金を受けようとする場合のみ</u>】</p>
<p>※該当なし</p>
<p>20. 協議会の開催状況と主な議論</p>
<p>令和4年6月22日、令和4年度第1回長南町地域公共交通活性化協議会の開催。 生活交通確保維持改善計画について</p>
<p>21. 利用者等の意見の反映状況</p>
<p>協議会には、関係交通事業者や道路管理者・所轄警察署、地域公共交通の利用者の代表として町議会議員・町区長会長・町社会福祉協議会・町校長会長・公募・町外からの転入者による委員の参加をいただいております、協議会での議論を反映して計画を作成しました。</p>

22. 協議会メンバーの構成員	
町長が指名する者	元長南町社会福祉協議会 事務局長
千葉県総合企画部 交通計画課長又は その指名する者	千葉県総合企画部 交通計画課 企画調整班長
公共交通事業者	(一社) 千葉県バス協会 (一社) 千葉県タクシー協会 小湊鉄道(株) 長南営業所長 小湊鉄道労働組合 書記長
道路管理者	長生土木事務所 次長
茂原警察署長又は その指名する者	茂原警察署長
地域公共交通の 利用者	町議会議員、町区長会長、町商工会長、町社会福祉協議会、町校長会長、 利用者代表
国土交通省関東運 輸局千葉運輸支局 長又はその指名す るもの	関東運輸局 千葉運輸支局 首席運輸企画専門官
その他町長が必要 と認める者	茂原市都市建設部 都市計画課長 長南町福祉課長、長南町学校教育課長

【本計画に関する担当者・連絡先】

(住 所) 千葉県長生郡長南町長南2 1 1 0番地

(所 属) 長南町役場企画政策課

(氏 名) 企画調整係 主任主事：佐久間

(電 話) 0 4 7 5 - 4 6 - 2 1 1 3

(e-mail) kikaku@town.chonan.lg.jp

表1 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運行予定者(地域内フィーダー系統)

令和5年度

市区町村	運行予定者名	運行系統名等 (申請番号)	運行系統			系統 キロ程	計画 運行 日数	計画 運行 回数	利 便 増 進 特 例 措 置	地域内フィーダー系統の基準適合 (別表7・別表9・別表10)			
			起点	経由地	終点					運行態様の 別	基準ハで 該当する 要件 (別表7・9)	補助対象地域間幹 線系統等と接続の 確保	基準ホで該 当する要件 (別表7のみ)
長南町	有限会社 長南タクシー	(1) 長南町デマンド		町内全域		往 km 復 km	242日	4,114回		区域運行	②(1)	長南営業所バス停で地 域間幹線系統牛久線、 茂原長南線との接続	③
	ゆたか自動車株式会社	(2) 長南町デマンド		町内全域		往 km 復 km	242日	4,114回		区域運行	②(1)	長南営業所バス停で地 域間幹線系統牛久線、 茂原長南線との接続	③
		(3)				往 km 復 km	日	回					
		(4)				往 km 復 km	日	回					
		(5)				往 km 復 km	日	回					

(注)

1. 乗用タクシーによる運行の場合は、「運行系統名等」に運賃低廉化を行う運行サービスの名称を記載すること。
2. 区域運行又は乗用タクシーによる運行の場合は、運行系統の「経由地」に営業区域又は運賃低廉化対象地域を記載することとし、「起点」、「終点」及び「系統キロ程」について記載を要しない。
3. 「系統キロ程」については、小数点第1位(第2位以下切り捨て)まで記載すること。なお、循環系統の場合には、往又は復のどちらかの欄にキロ程を記載し、もう片方の欄に「循環」と記載すること。
4. 「利便増進特例措置」については、地域公共交通利便増進計画の認定を受け、地域内フィーダー系統に係る特例措置の適用(別表9)を受けて補助対象となる場合のみ「○」を記載すること。
5. 「運行態様の別」については、路線定期運行、路線不定期運行、区域運行、乗用タクシーによる運行の別を記載すること。
6. 「補助対象地域間幹線系統等と接続の確保」については、地域内フィーダー系統が接続する補助対象地域間幹線系統又は地域間交通ネットワークとどのように接続を確保するかについて記載すること。
7. 乗用タクシーによる運行の場合は、「運行系統名」「利便増進特例措置」について記載を要しない。
8. 本表に記載する運行予定系統を示した地図及び運行ダイヤを添付すること。乗用タクシーによる運行の場合は、営業区域を示した地図を添付すること。

(4) 令和3年度地域公共交通網形成計画の評価について

<地域公共交通計画の評価等結果の様式>

長南町地域公共交通網形成計画の評価等結果（3年4月～4年3月）

目標	目標を達成するための取組	調査方法	達成状況・分析	評価・次年度に向けた課題や取組	備考
高速バスの年間利用者数 14,583人（平成27年） →16,000人（令和3年）	<ul style="list-style-type: none"> 町ホームページへ情報掲載 バスラッピングの実施 	バス事業者の有する乗降データを用いて計測	13,414人（令和3年度目標未達成） ・コロナウイルスの影響により減少した利用者数は回復傾向にある。	<ul style="list-style-type: none"> ラッピングバス運行を引き続き実施し知名度アップを図る。 バスの感染防止対策について町ホームページでPRし利用者数の回復を図る。 	
路線バス牛久系統と茂原長南系統の年間利用者数 85,968人（平成27年） →現況値維持（令和3年）	<ul style="list-style-type: none"> 町ホームページへ情報掲載 総合交通マップの作成、配布 巡回バスとの接続調整 	バス事業者の有する乗降データを用いて計測	69,784人（令和3年度目標未達成） ・コロナウイルスの影響があり牛久系統は利用者数が減少している。	<ul style="list-style-type: none"> バスの感染防止対策について町ホームページでPRし利用者数の回復を図る。 	
巡回バスの年間利用者数 2,406人（平成27年） →2,600人（令和3年）	<ul style="list-style-type: none"> 町ホームページへ情報掲載 総合交通マップの作成、配布 路線バスとの接続調整 運転免許証自主返納者支援 	町で集計しているデータを用いて計測	1,648人（令和3年度目標未達成） 人口減少及びデマンドタクシー利用者増加に伴い利用者数は年々減少傾向にある。	<ul style="list-style-type: none"> 今年度長南町地域公共交通計画を策定する中で、令和3年度に実施したアンケート調査結果などを参考に、長南町の公共交通の課題を整理する。 	
乗り合いタクシーの年間利用者数 8,329人（平成27年） →9,200人（令和3年）	<ul style="list-style-type: none"> 総合交通マップの作成、配布 デマンド利用登録者の方に案内プレートを配布 	町で集計しているデータを用いて計測	9,721人（令和3年度目標達成） ・コロナウイルスの影響により減少した利用者数は回復傾向にある。	上記と同様	
在住者の公共交通に対する満足度 4%（平成27・28年） →20%（令和3年）	上記と同様	アンケート調査（令和3年度実施）	20%（令和3年度目標達成）	〃	
高齢者の巡回バスに対する満足度 41%（平成27・28年） →60%（令和3年）	〃	〃	11%（令和3年度目標未達成）	〃	
高齢者の乗合タクシーに対する満足度 66%（平成27・28年） →80%（令和3年）	〃	〃	32%（令和3年度目標未達成）	〃	
笠森霊園来訪者の高速バスの利用割合 7%（平成28年） →20%（令和3年）	〃	〃	2%（令和3年度目標未達成）	〃	
通院時の公共交通手段の利用割合（路線バス、巡回バス、タクシー、乗合タクシー） 9%（平成28年） →20%（令和3年）	〃	〃	12.1%（令和3年度目標未達成）	〃	

長南町の公共交通に関するアンケート調査

調査結果報告書

令和4年2月17日

【65歳以上】

1 アンケート実施概要

アンケート実施期間: 令和3年8月2日(発送)～8月16日(ポスト投函締切)

対象者: 令和3年7月30日時点において長南町在住の65歳以上の町民1,000人

※対象者は無作為抽出により選定し、郵送によりアンケート票を発送、回収した。

回収票数: 609票(回収率60.9%)

2 アンケート結果

2-1. 回答者の属性

問1 回答者の住まい(大字)

順位	選択肢	回答数	割合	順位	選択肢	回答数	割合	順位	選択肢	回答数	割合
1	長南	79	13%	11	小生田	21	3%	21	岩撫	9	1%
2	芝原	48	8%	12	中原	20	3%	22	笠森	8	1%
3	坂本	43	7%	13	山内	18	3%	23	関原	8	1%
4	佐坪	35	6%	14	岩川	17	3%	24	本台	8	1%
5	豊原	33	5%	15	棚毛	16	3%	25	茗荷沢	8	1%
6	市野々	32	5%	16	地引	16	3%	26	須田	7	1%
7	千田	28	5%	17	米満	15	2%	27	深沢	6	1%
8	小沢	24	4%	18	千手堂	12	2%	28	下小野田	6	1%
9	蔵持	23	4%	19	又富	11	2%	29	報恩寺	6	1%
10	水沼	23	4%	20	給田	11	2%	30	今泉	5	1%
								31	竹林	5	1%
								32	上小野田	4	1%

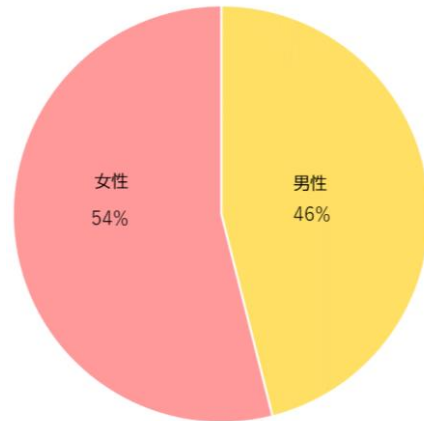
※無回答:4

地区別の割合

長南地区	26%	東地区	26%
豊栄地区	21%	西地区	26%

問2 回答者の性別

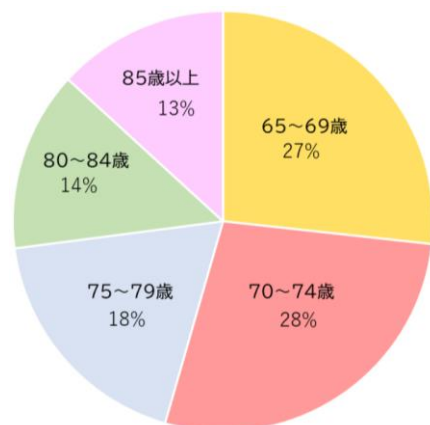
	選択肢	回答数	割合
1	男	281	46%
2	女	328	54%
	合計	609	100%



問3 回答者の年齢(年代)

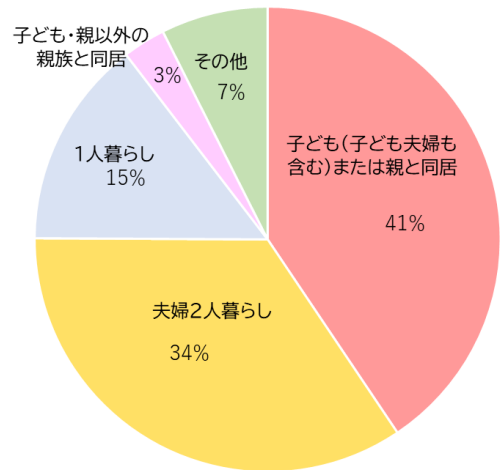
	選択肢	回答数	割合
1	65～69歳	162	27%
2	70～74歳	168	28%
3	75～79歳	112	18%
4	80～84歳	85	14%
5	85歳以上	80	13%
	合計	607	100%

※無回答:2



問 4 回答者の家族構成

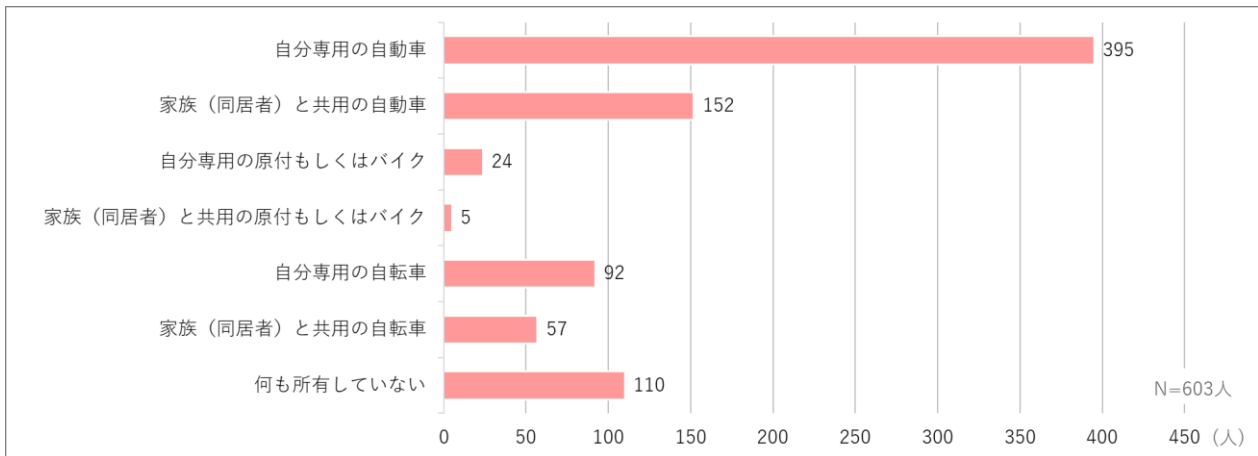
選択肢	回答数	割合
1 子ども(子ども夫婦も含む)または親と同居	236	39%
2 夫婦2人暮らし	209	34%
3 1人暮らし	88	15%
4 子ども・親以外の親族(兄弟・姉妹など)と同居	17	3%
5 その他	56	9%
合計	606	100.0%



※無回答:3

・「その他」で多かった回答:「夫婦と子どもと同居」16件

問 5 回答者が所有し運転できる移動手段 (複数回答)



※無回答:6

【回答者の属性について】

- ・回答者の住まいの地区別割合は過年度(H28)とほぼ同様の結果となっている。
→H28 結果:長南地区 25%/豊栄地区 21%/東地区 27%/西地区 25%/
R3 結果:長南地区 26%/豊栄地区 21%/東地区 26%/西地区 26%
- ・回答者の年代別の状況は60歳台が27%、70歳台が46%、80歳台以上が27%となっており、70歳台の割合が最も高い。
- ・家族構成は、子どももしくは子ども夫婦との同居、親との同居が最も多く(39%)、次いで夫婦二人暮らし(34%)となっている。また、「夫婦2人暮らし」の割合が、H28:25%よりも増加傾向にある。
- ・自身が所有し、かつ運転できる移動手段においては、「自分専用の自動車」が最も多く、次いで「家族または同居者と共用の自動車」となっており、高齢者の自家用車による移動が多いと予想できる。また、H28調査結果と比較し、「自分専用の自動車」の所有者数はH28:360人からR3:395人と増加傾向にある。

【H28 調査結果との比較から推測】

- ・夫婦2人暮らしの世帯の増加
- ・自身専用自動車の所有率の増加による高齢者ドライバーの増加

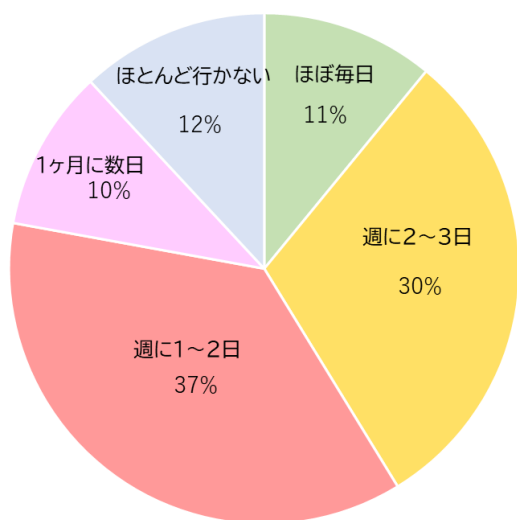
2-2. 日常の外出状況

・買い物への外出

問 6-1 買い物へ行く頻度と時間帯

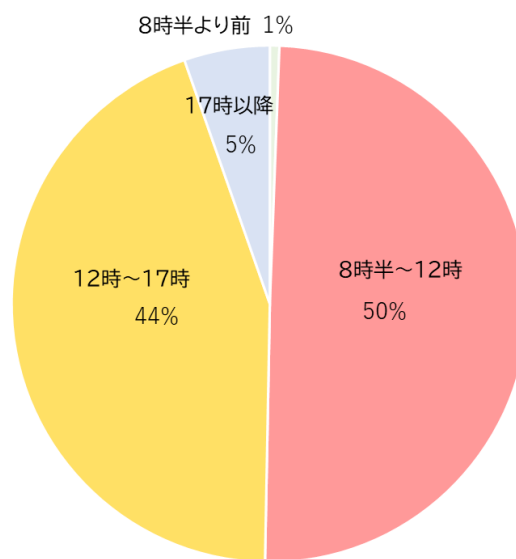
	選択肢	回答数	割合
1	ほぼ毎日	61	11%
2	週に2~3日	178	30%
3	週に1~2日	215	37%
4	1ヶ月に数日	60	10%
5	ほとんど行かない	70	12%
	合計	584	100%

※無回答:25



	選択肢	回答数	割合
1	8時半より前	3	1%
2	8時半~12時	250	50%
3	12時~17時	223	44%
4	17時以降	27	5%
	合計	503	100%

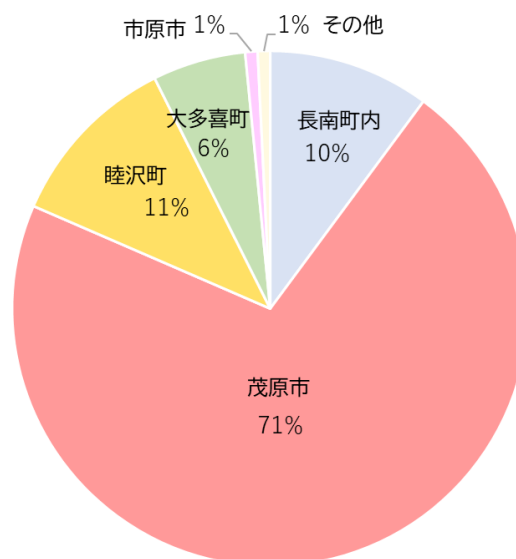
※無回答:106



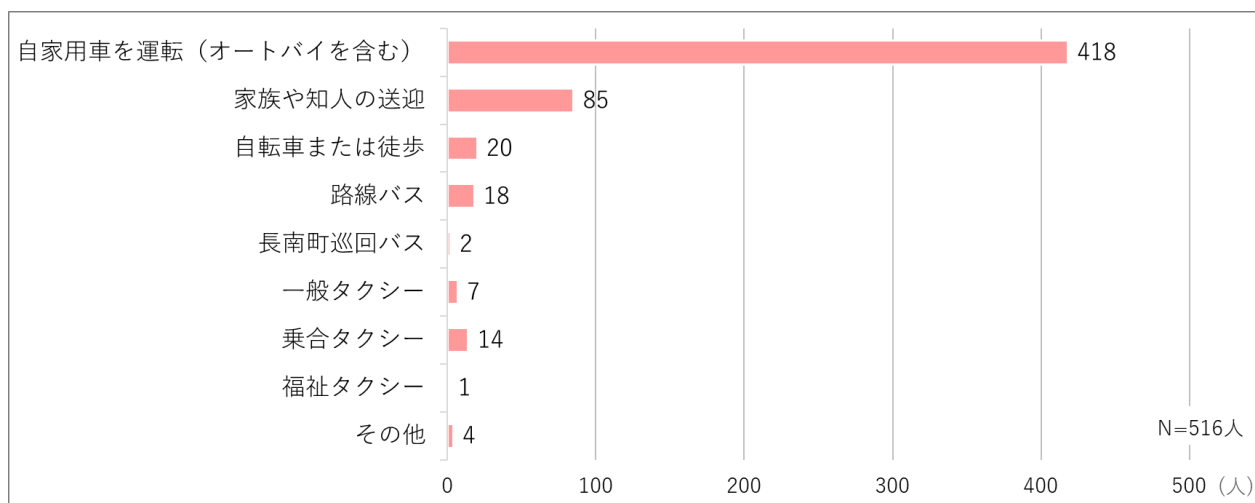
問 6-2 最もよく買い物に行く場所

	選択肢	回答数	割合
1	長南町内	52	10%
2	茂原市	367	71%
3	長柄町	0	0%
4	睦沢町	57	11%
5	大多喜町	30	6%
6	市原市	4	1%
7	その他	4	1%
	合計	514	100%

※無回答:95



問 6-3 買い物へ行く際の移動手段（複数回答）



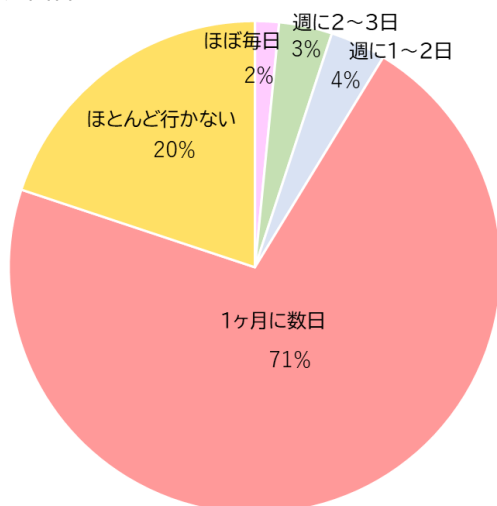
※無回答:93

・医療機関への外出

問 6-4 医療機関へ行く頻度と時間帯

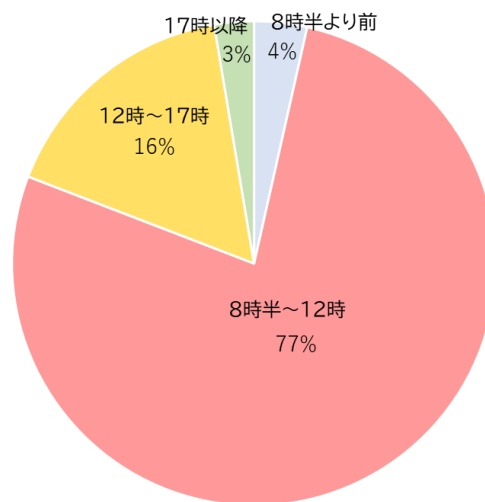
	選択肢	回答数	割合
1	ほぼ毎日	9	2%
2	週に2~3日	20	3%
3	週に1~2日	21	4%
4	1ヶ月に数日	409	71%
5	ほとんど行かない	114	20%
	合計	573	100%

※無回答:36



	選択肢	回答数	割合
1	8時半より前	16	4%
2	8時半~12時	351	77%
3	12時~17時	75	17%
4	17時以降	12	3%
	合計	454	100%

※無回答:155

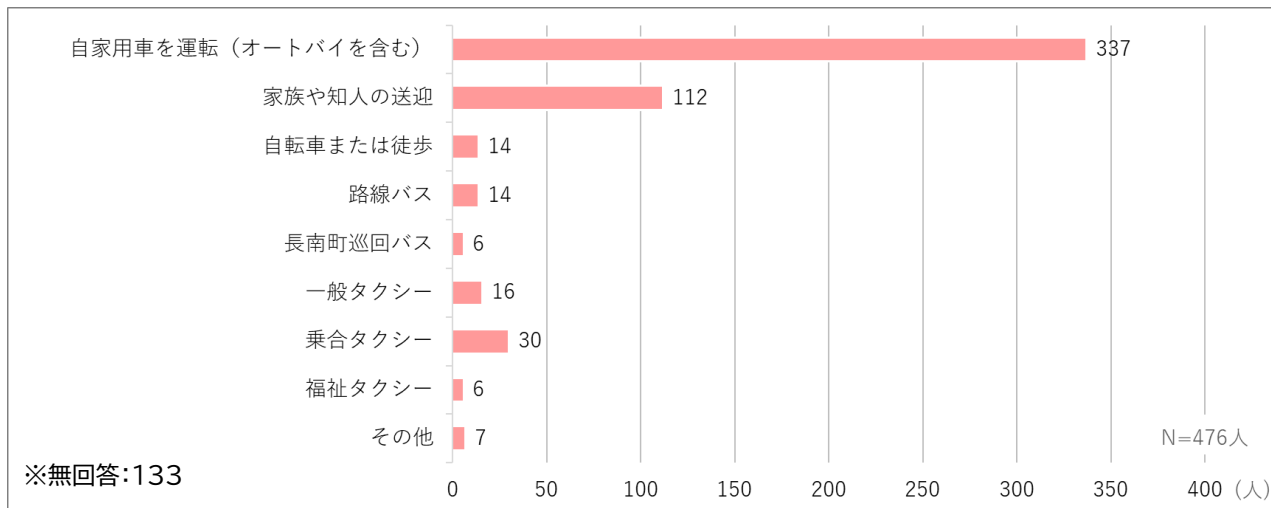


問 6-5 最もよく行く医療機関名（自由記述・複数回答可）

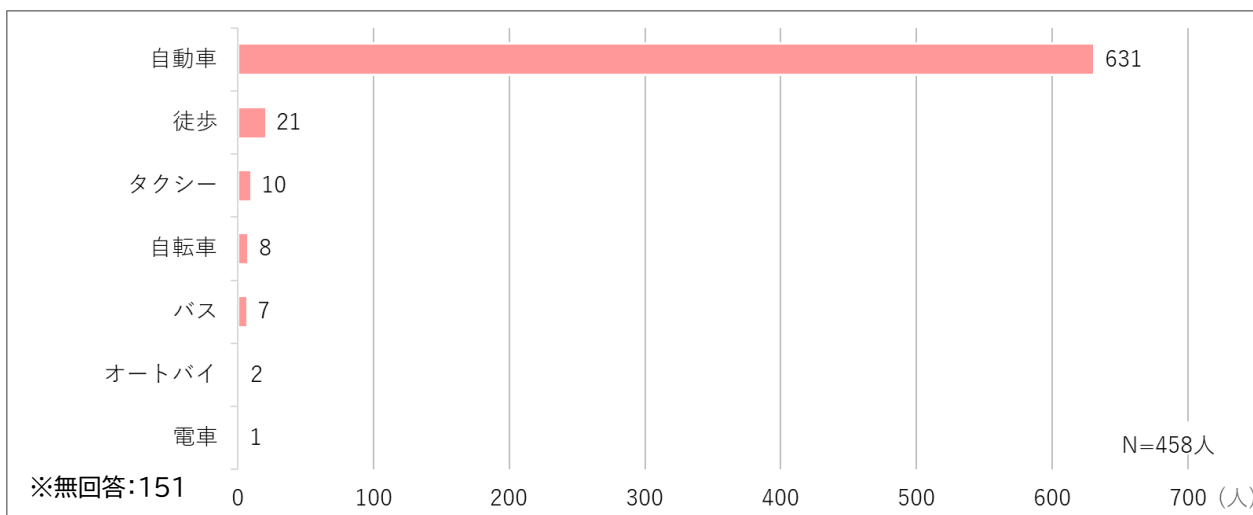
・15 票以上回答があった上位の医療機関(全回答者数 457 人)

長南中央病院(121 件)、豊栄元氣クリニック(73 件)、山之内病院(22 件)、塩田病院(21 件)、
宍倉医院(20 件)、高田整形外科医院(20 件)、睦沢診療所(17 件)、長生病院(16 件)、牧野医院(15 件)

問 6-6 医療機関へ行く際の移動手段（複数回答）

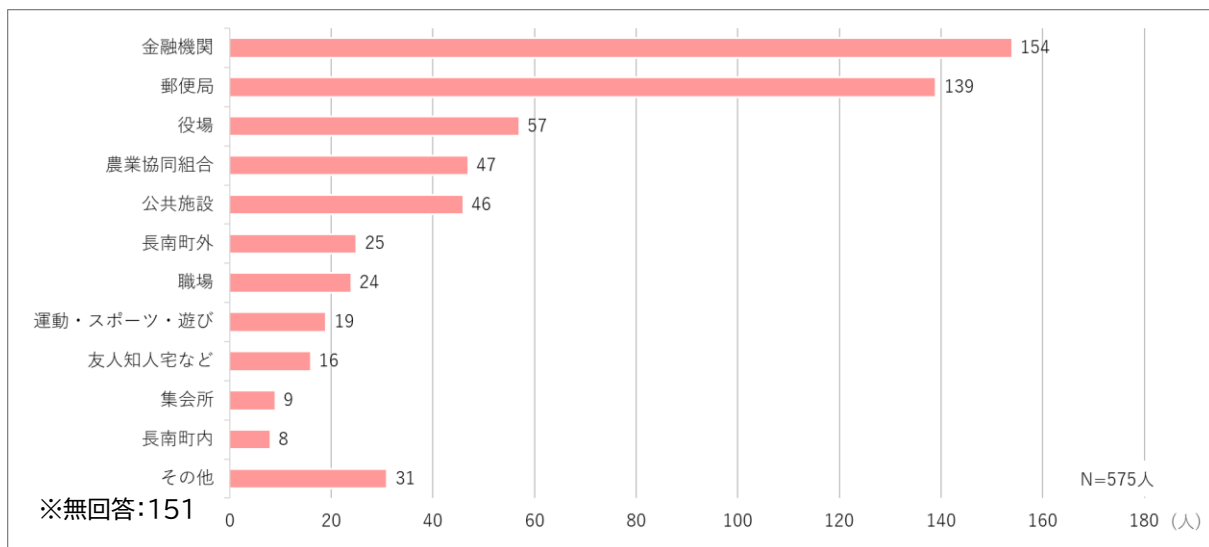


問 6-7① 買い物、通院を除いた外出のうち、利用頻度の高い移動手段（複数回答）



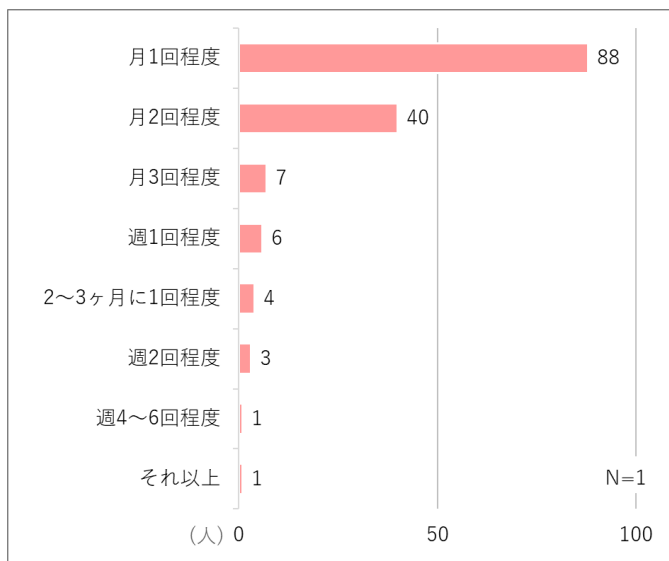
「自動車」という回答が多数のため以下は「自動車」による外出状況を整理する。

問 6-7② 自動車による外出先(買い物、通院以外) (複数回答)

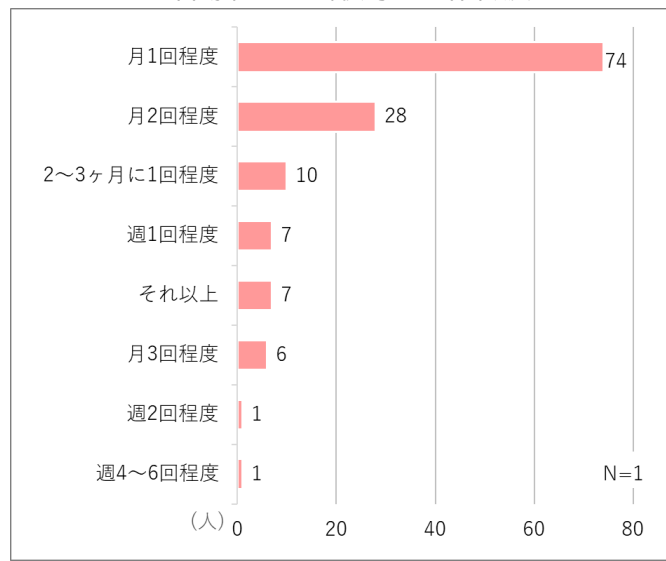


問 6-7③ 自動車による外出先の上位「金融機関」・「郵便局」への外出頻度

自動車による金融機関への外出頻度



自動車による郵便局への外出頻度

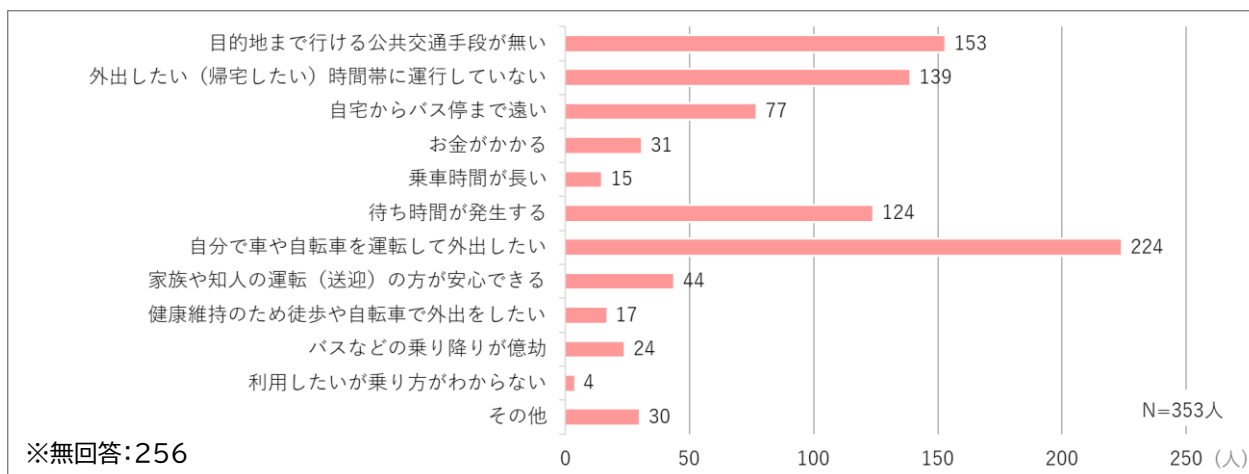


<問 6-7 買い物・通院以外の外出状況>

- ・移動手段の大多数が「自動車」となっており、日常的な移動に関して自動車依存状況にあることが把握できる。
- ・自動車による外出先の上位は「金融機関」、「郵便局」となっており、次いで「役場」等の公共施設が多く挙げられている。
- ・自動車による外出先への頻度は、金融機関、郵便局ともに「月1回程度」が最も多い。

・公共交通を利用しない理由

問 7 買い物、医療機関、その他日常の外出の際に公共交通を利用しない理由(複数回答)



【日常の外出状況について】

- ・買い物へ行く頻度は「週 1~2 日」が最も多く(37%)、次いで「週 2~3 日」(30%)となっている。また、H28 調査結果は「週に数回」が 350 人/55%だったが、393 人/67%※に増加している。
※週に 1~2 回、週に 3~4 回の回答の合計
- ・買い物へ行く時間帯は「8 時半~12 時」(50%)、「12 時~17 時」(44%)となっている。
- ・買い物の行先は茂原市が約 7 割を占め、H28 調査結果と概ね傾向は同様であった。
- ・買い物の際の移動手段は、自家用車(オートバイを含む)の運転が最も多い。また、H28 調査結果では、「自分の運転による車」が 379 人だったが、R3 は 418 人に増加している。
- ・医療機関へ行く頻度は「1 ヶ月に数日」が最も多く(71%)、約 7 割を占め、H28 調査結果と概ね傾向は同様であった。
- ・医療機関へ行く時間帯は「8 時半~12 時」が最も多く(77%)、約 8 割を占めている。
- ・よく行く医療機関は「長南中央病院」が最も多い 121 件である。
- ・医療機関への移動手段は、自家用車(オートバイを含む)の運転が最も多く、H28 調査結果と同数であった。
- ・日頃の外出で公共交通を利用しない理由は、「自分で車や自転車を運転して外出したい」が最も多く、次いで「目的地まで行ける公共交通手段が無い」となっている。

【H28 調査結果との比較から推測】

- ・買い物への外出機会の増加
- ・マイカーで茂原市へ買い物に出向くパターンの定着
- ・買い物、医療機関といった日常的な外出時のマイカー移動の定着

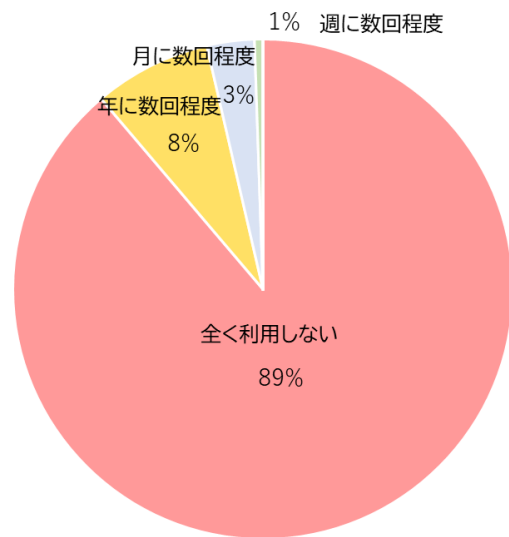
2-3. 公共交通の利用状況

・路線バス(小湊鉄道)の利用状況

問 8-1 路線バスの利用頻度

	選択肢	回答数	割合
1	全く利用しない	491	89%
2	年に数回程度	42	8%
3	月に数回程度	17	3%
4	週に数回程度	3	1%
5	休日(土日祝日)のみ利用する	0	0%
6	雨天など悪天候時のみ利用する	0	0%
	合計	553	100%

※無回答:56

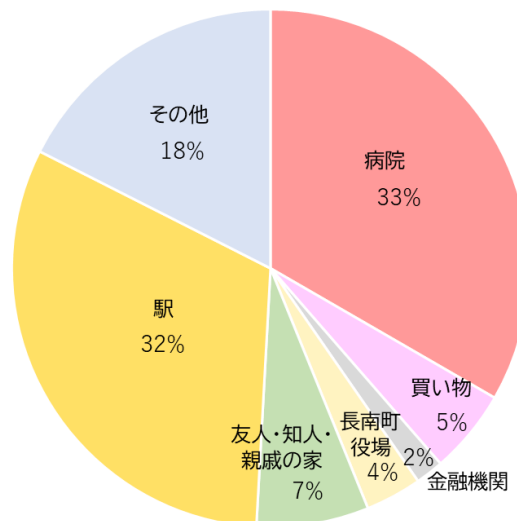


問 8-2 路線バスを利用する際の主な目的地

	選択肢	回答数	割合
1	病院	19	33%
2	買い物	3	5%
3	金融機関	1	2%
4	長南町役場	2	4%
5	友人・知人・親戚の家	4	7%
6	駅	18	32%
7	勤務先	0	0%
8	その他の目的地	10	18%
	合計	57	100%

※無回答:5

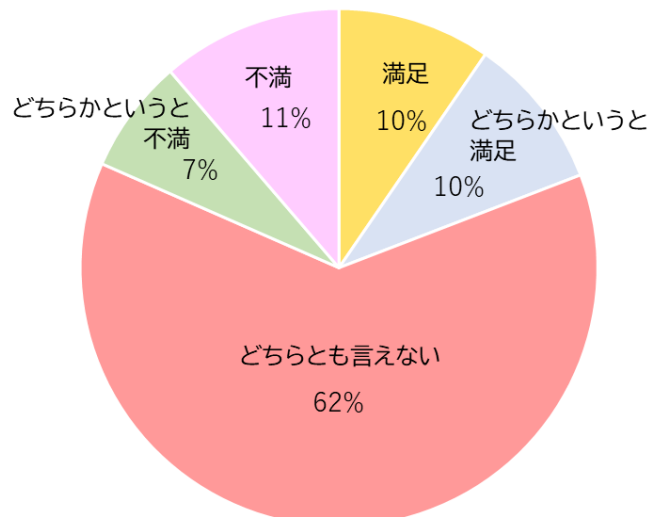
※問 8-1 で「全く利用しない」を選択した場合は未回答



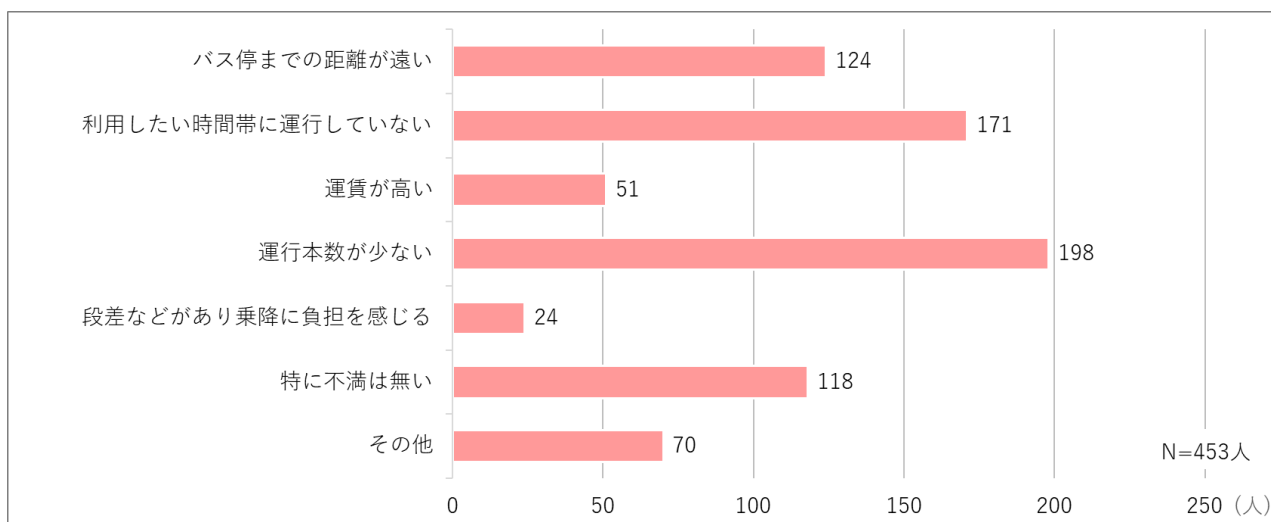
問 8-3 路線バスのサービス内容の満足度

	選択肢	回答数	割合
1	満足	39	10%
2	どちらかという満足	39	10%
3	どちらとも言えない	254	62%
4	どちらかという不満	29	7%
5	不満	46	11%
	合計	407	100%

※無回答:202



問 8-4 路線バスの運行について不満を感じる点(複数回答)



※無回答:156

・「その他」で多かった回答:「利用していないためわからない」23件

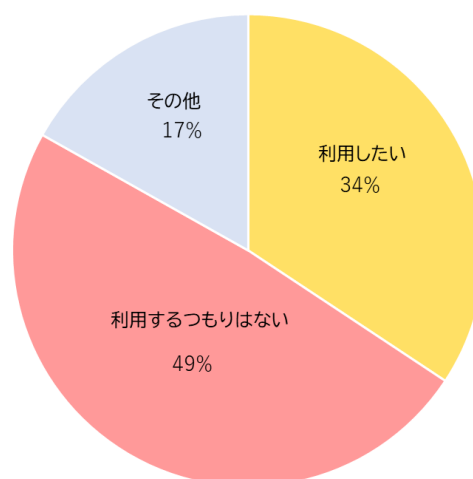
問 8-5 今後の路線バスの利用意向

	選択肢	回答数	割合
1	利用したい	177	34%
2	利用するつもりはない	253	49%
3	その他	87	17%
	合計	517	100%

※無回答:92

「その他」に記載された主な内容

- ・車の運転が出来なくなったら利用したい(21件)
- ・免許返納後利用したい(9件)
- ・将来的には利用したい(6件)
- ・バス路線、バス停が近くに無い(5件)



問 8-6 路線バスの運行についての要望(自由意見)

主な内容

- ・本数を増やして欲しい(24件)
- ・運転できなくなったら利用したい(16件)

【路線バスの利用状況について】

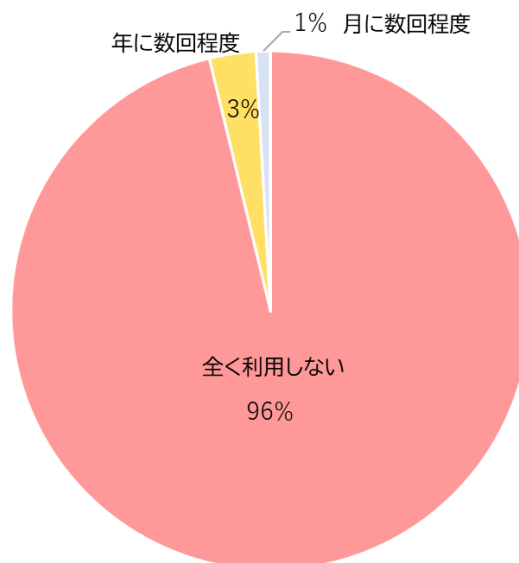
- ・路線バスの利用状況は「全く利用しない」が89%で過半数を占め、H28調査結果と同様の結果であった。
- ・路線バスを利用した外出先は、「病院」が最も多く(33%)、次いで「駅」(32%)となっている。
- ・サービス内容の満足状況は「満足・不満のどちらとも言えない」が62%で過半数を占めている。
- ・不満を感じる点は、「運行本数が少ない」が最も多く(198件)、次いで「利用したい時間に運行していない」(171件)、「バス停までの距離が遠い」(124件)となっている。
- ・今後の利用意向は、「利用するつもりはない」が49%で約半数を占めている。

・長南町巡回バスの利用状況

問 9-1 長南町巡回バスの利用頻度

	選択肢	回答数	割合
1	全く利用しない	533	96%
2	年に数回程度	16	3%
3	月に数回程度	5	1%
4	週に数回程度	0	0%
5	雨天など悪天候時のみ利用する	0	0%
	合計	554	100%

※無回答:55

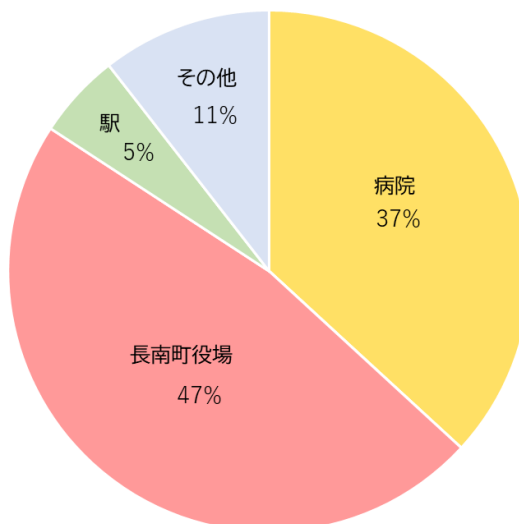


問 9-2 長南町巡回バスを利用する際の主な目的地

	選択肢	回答数	割合
1	病院	7	37%
2	買い物	0	0%
3	金融機関	0	0%
4	長南町役場	9	47%
5	友人・知人・親戚の家	0	0%
6	駅	1	5%
7	勤務先	0	0%
8	その他の目的地	2	11%
	合計	19	100%

※無回答:2

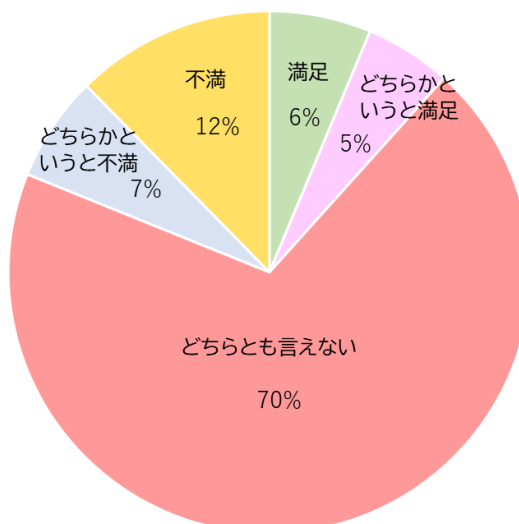
※問 9-1 で「全く利用しない」を選択した場合は未回答



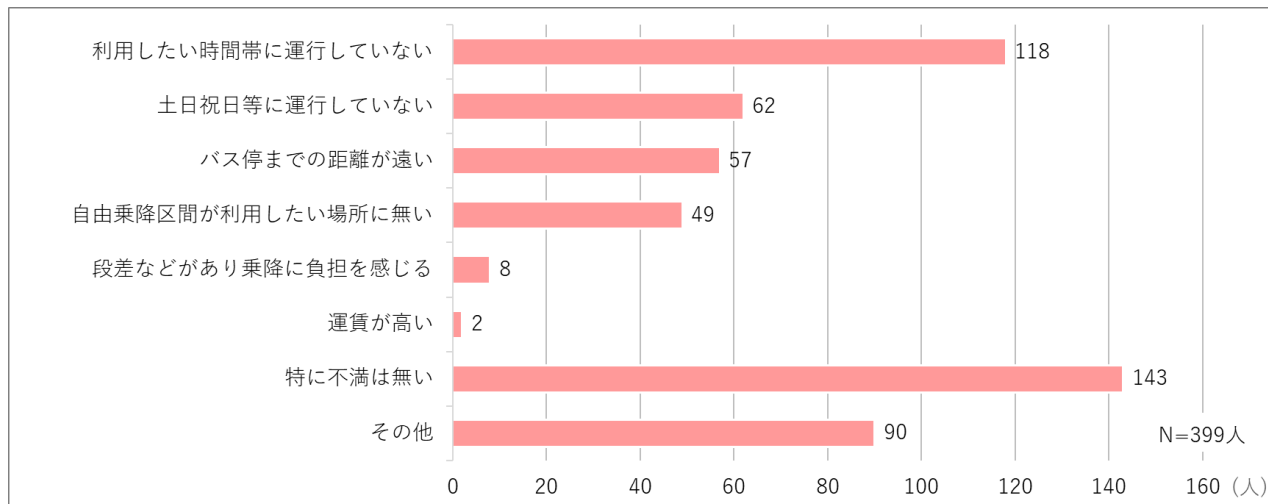
問 9-3 長南町巡回バスのサービス内容の満足度

	選択肢	回答数	割合
1	満足	27	6%
2	どちらかという満足	23	5%
3	どちらとも言えない	298	69%
4	どちらかという不満	28	7%
5	不満	53	12%
	合計	429	100%

※無回答:180



問 9-4 長南町巡回バスの運行について不満を感じる点(複数回答)



※無回答:210

・「その他」で多かった回答:「利用していないためわからない」 37 件

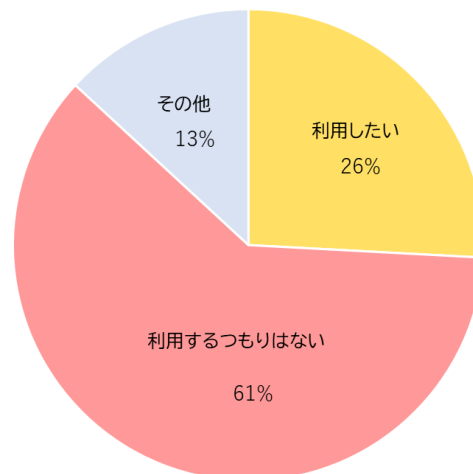
問 9-5 今後の長南町巡回バスの利用意向

	選択肢	回答数	割合
1	利用したい	122	26%
2	利用するつもりはない	289	61%
3	その他	62	13%
	合計	473	100%

※無回答:136

「その他」に記載された主な内容

- ・車の運転が出来なくなったら利用したい(16 件)
- ・将来的には利用したい、利用するかもしれない(9 件)
- ・町外への運行があれば利用したい(5 件)
- ・免許返納後利用したい(4 件)



問 9-6 長南町巡回バスの運行についての要望(自由意見)

主な内容

- ・廃止してタクシーを増やして欲しい(13 件)
- ・不要(12 件)
- ・町内だけでなく茂原市へも運行して欲しい(10 件)、継続して運行して欲しい(10 件)

【長南町巡回バスの利用状況について】

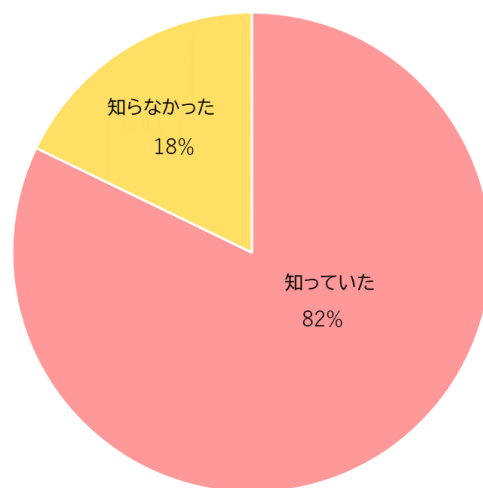
- ・巡回バスの利用状況は「全く利用しない」が 96%で過半数を占めている。
- ・利用をしている人数は、H28 調査結果では、34 人 6%であったが、R3 は 21 人 4%※に低下している。
※年に数回、月に数回利用する人の合計
- ・巡回バスを利用した外出先は、「長南町役場」が最も多く(47%)、次いで「病院」(37%)となっている。
- ・サービス内容の満足状況は「満足・不満のどちらとも言えない」が 70%で過半数を占めている。
- ・不満を感じる点は、「特に不満は無い」が最も多く(143 件)、次いで「利用したい時間に運行していない」(118 件)となっている。
- ・今後の利用意向は、「利用するつもりはない」が 61%で約半数を占めている。

・乗合タクシーの利用状況

問 10-1 乗合タクシーの認知度

	選択肢	回答数	割合
1	知っていた	447	82%
2	知らなかった	97	18%
	合計	544	100%

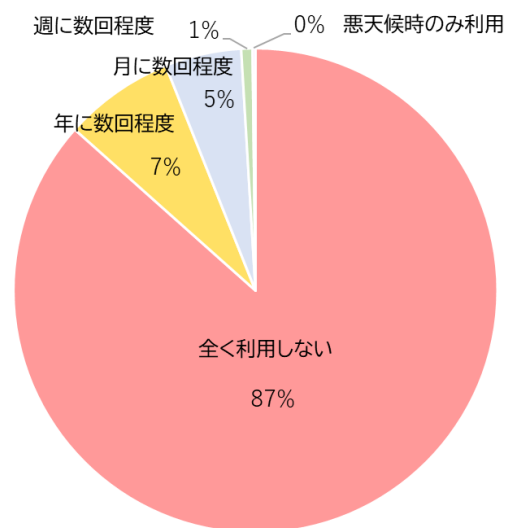
※無回答:65



問 10-2 乗合タクシーの利用頻度

	選択肢	回答数	割合
1	全く利用しない	458	87%
2	年に数回程度	39	7%
3	月に数回程度	27	5%
4	週に数回程度	4	1%
5	雨天など悪天候時のみ利用する	1	0%
	合計	529	100%

※無回答:80

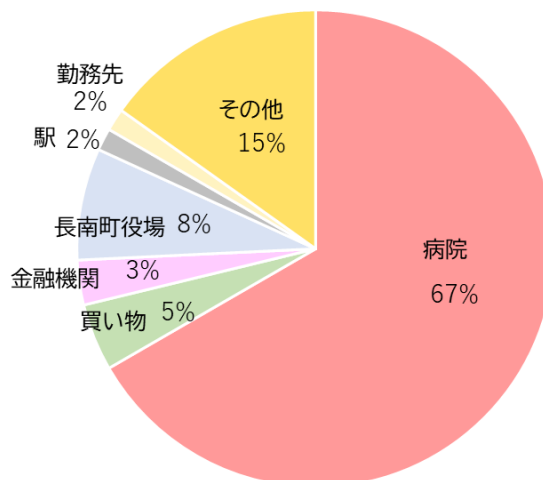


問 10-3 乗合タクシーを利用する際の主な目的地

	選択肢	回答数	割合
1	病院	44	67%
2	買い物	3	5%
3	金融機関	2	3%
4	長南町役場	5	8%
5	友人・知人・親戚の家	0	0%
6	駅	1	2%
7	勤務先	1	2%
8	その他の目的地	10	15%
	合計	66	100%

※無回答:5

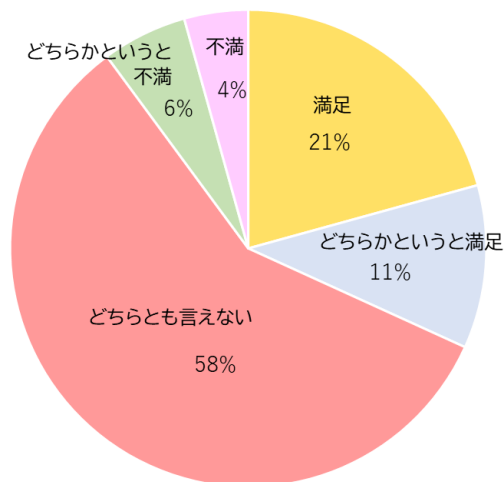
※問 10-2 で「全く利用しない」を選択した場合は未回答



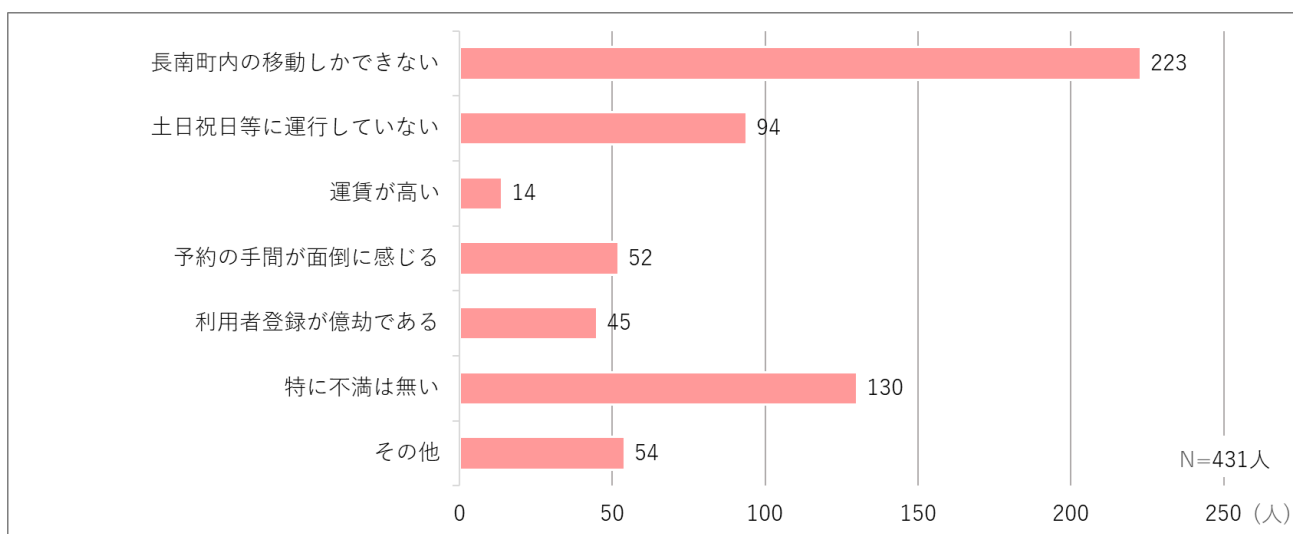
問 10-4 乗合タクシーのサービス内容の満足度

	選択肢	回答数	割合
1	満足	86	21%
2	どちらかという満足	48	11%
3	どちらとも言えない	241	58%
4	どちらかという不満	24	6%
5	不満	18	4%
	合計	417	100%

※無回答:192



問 10-5 乗合タクシーの運行について不満を感じる点(複数回答)



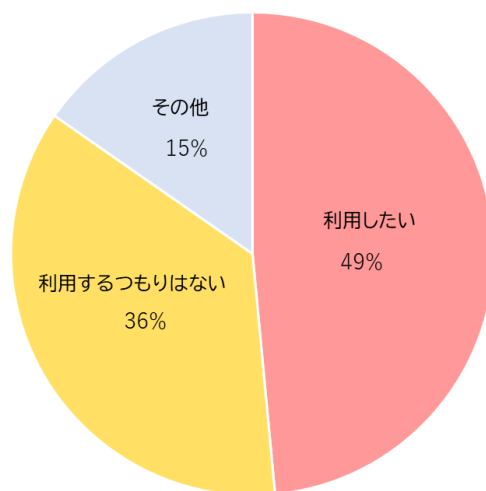
※無回答:178

・「その他」で多かった回答:「利用していないためわからない」 23 件

問 10-6 今後の乗合タクシーの利用意向

	選択肢	回答数	割合
1	利用したい	244	49%
2	利用するつもりはない	182	36%
3	その他	77	15%
	合計	503	100%

※無回答:106



問 10-7 乗り合いタクシーの運行についての要望(自由意見)

主な内容

- ・土日でも運行して欲しい(14 件)
- ・主要な商業施設や病院まで運行して欲しい(13 件)

【乗合タクシーの利用状況について】

- ・乗合タクシーの認知度は82%と高い状況にあり、H28 452人71%調査結果と概ね同水準である。
- ・利用をしている人の数ではH28調査結果では、85人19%であったが、R3は71人13%※と概ね同様の結果である。※年に数回、月に数回、週に数回、雨天時にのみ利用する人の合計
- ・乗合タクシーを利用した外出先は、「病院」が最も多く(67%)で過半数を占め、H28調査結果と同様の傾向となっている。
- ・サービス内容の満足状況は「満足・不満のどちらとも言えない」が58%で過半数を占めている。
- ・不満を感じる点は、「長南町内の移動しかできない」が最も多く(222件)、次いで「特に不満はない」(130件)、「土日祝日等に運行していない」(94件)となっている。
- ・今後の利用意向は、「利用したい」が49%で約半数を占めている。

【H28調査結果との比較から推測】

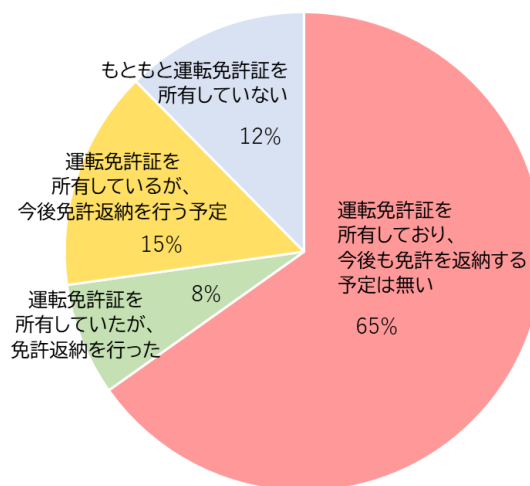
- ・路線バスと長南町巡回バスは、依然として高齢者の低利用率が顕著である。
- ・新型コロナウイルス感染拡大に際し、高齢者の外出への影響がある中、乗合タクシーの利用率に大きな低下は見られていない。
- ・乗合タクシーは、高齢者の通院の足として利用されているケースが多い。

2-4. 運転免許証の所有と自主返納について

問 11 運転免許証の所有状況

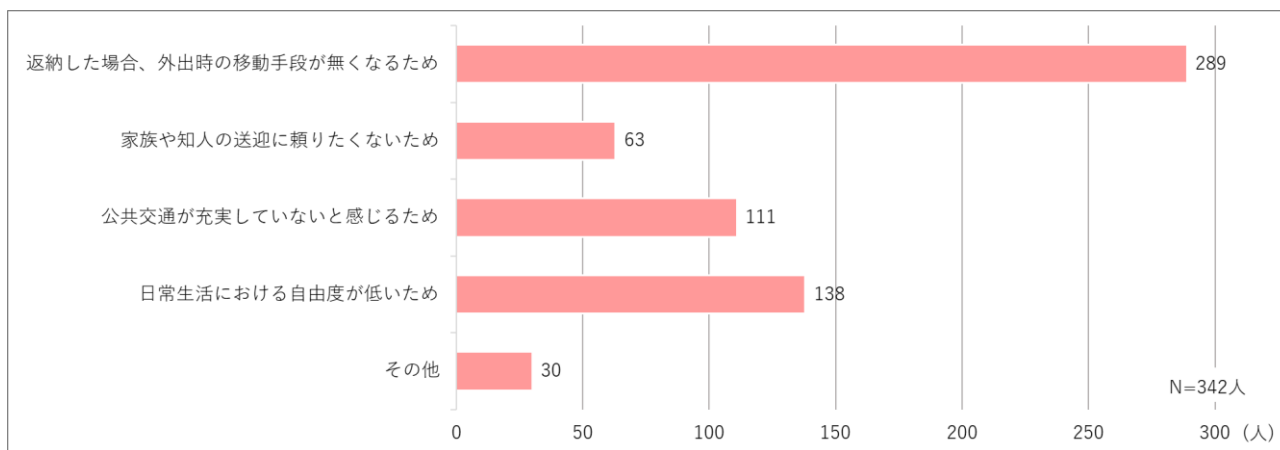
	選択肢	回答数	割合
1	運転免許証を所有しており、今後も免許を返納する予定は無い	352	65%
2	運転免許証を所有していたが、免許返納を行った	41	8%
3	運転免許証を所有しているが、今後免許返納を行う予定	80	15%
4	もともと運転免許証を所有していない	67	12%
	合計	540	100%

※無回答:69



問 12 運転免許証を自主返納しない理由(複数回答)

※問 11 で「運転免許証を所有しており、今後も免許を返納する予定は無い」を選択した場合に回答



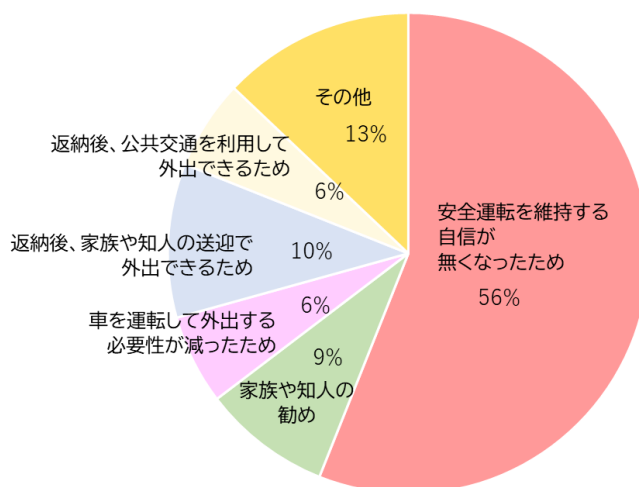
※無回答:10

※下記の問 13・問 14 は、問 11 で「運転免許証を所有していたが、免許返納を行った」または「運転免許証を所有しているが、今後免許返納を行う予定」を選択した場合に回答

問 13 運転免許証を自主返納した理由・自主返納したい理由

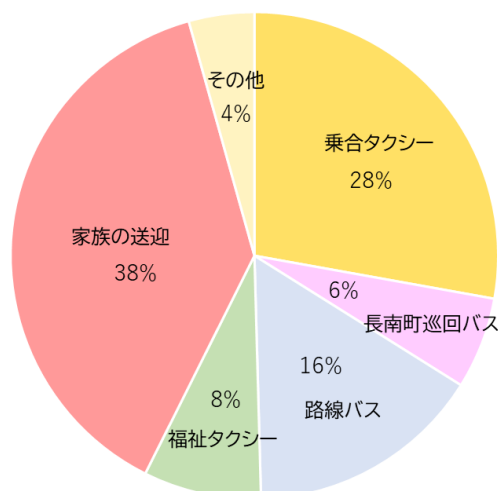
	選択肢	回答数	割合
1	安全運転を維持する自信が無くなったため	65	56%
2	家族や知人の勧め	10	9%
3	車を運転して外出する必要性が減ったため	7	6%
4	返納後、家族や知人の送迎で外出できるため	12	10%
5	返納後、公共交通を利用して外出できるため	7	6%
6	その他	15	13%
	合計	116	100%

※無回答:5



問 14 免許返納後の主な移動手段

	選択肢	回答数	割合
1	乗合タクシー	32	28%
2	長南町巡回バス	7	6%
3	路線バス	18	16%
4	福祉タクシー	9	8%
5	家族の送迎	44	38%
6	その他	5	4%
	合計	115	100%



【運転免許証の所有と自主返納について】

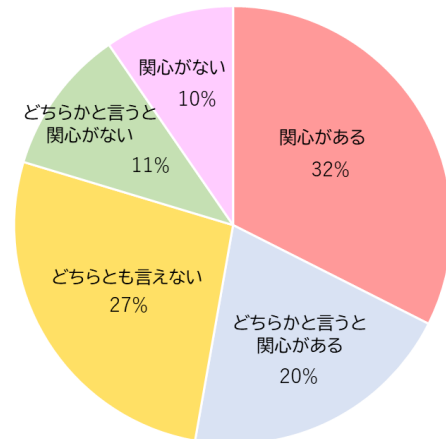
- ・回答者の 8 割 (540 人中 432 人) が運転免許証を所有している。
- ・そのうちの過半数 (65%) が運転免許証の返納意志は無い状況にあり、「返納した場合、外出時の移動手段が無くなるため」が最も多い (288 件) 理由である。
- ・運転免許証を返納した人、返納予定の人の理由は、「安全運転を維持する自信が無くなったため」が最も多い (56%)。
- ・返納後の主な移動手段は、「家族の送迎」が最も多く (38%)、次いで「乗合タクシー」(28%) となっている。

2-5. 長南町の公共交通全体について

問 15 長南町の公共交通に対する関心度

	選択肢	回答数	割合
1	関心がある	169	32%
2	どちらかと言うと関心がある	106	20%
3	どちらとも言えない	140	27%
4	どちらかと言うと関心がない	56	11%
5	関心がない	50	10%
	合計	521	100%

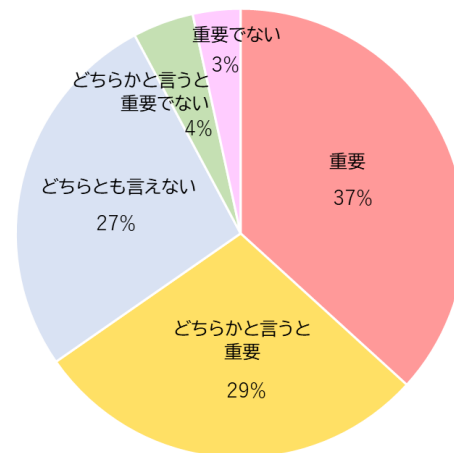
※無回答:88



問 16 長南町の公共交通の重要度

	選択肢	回答数	割合
1	重要	193	37%
2	どちらかと言うと重要	150	29%
3	どちらとも言えない	141	27%
4	どちらかと言うと重要でない	23	4%
5	重要でない	18	3%
	合計	525	100%

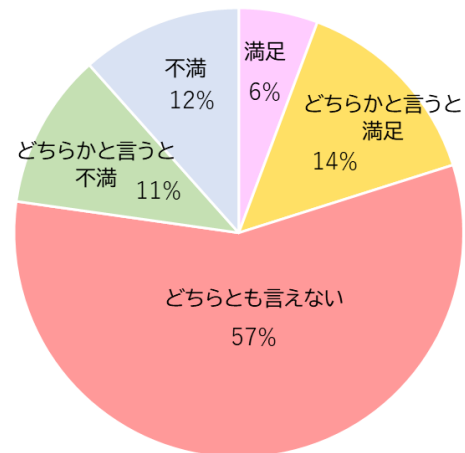
※無回答:84



問 17 長南町の公共交通の満足度

	選択肢	回答数	割合
1	満足	28	6%
2	どちらかという満足	71	14%
3	どちらとも言えない	281	57%
4	どちらかという不満	55	11%
5	不満	57	12%
	合計	492	100%

※無回答:117



【長南町の公共交通全体について】

- ・公共交通に対する関心度について、約半数が「関心がある」、「どちらかと言うと関心がある」のいずれかを選択している。
- ・公共交通の重要度について、約7割が「重要」、「どちらかと言うと重要」のいずれかを選択している。
- ・公共交通の満足度について、「満足」、「どちらかと言うと満足」のいずれかを選択した割合は2割となっており、満足度は低い状況にある。

3 アンケート結果まとめ

3-1. 結果のまとめ

- ・自分専用の自動車を所有しているケースが多く、高齢者の日常的な自動車依存度が高い状況にある。
- ・買い物、医療機関ともに外出の際には自家用車を利用するケースが多い。
- ・買い物は週に1~2日程度、日中時に利用するケースが多い。行先は「茂原市」が多い。
- ・医療機関は1ヶ月に数日程度、午前中に利用するケースが多い。行先は「長南中央病院」が多い。
- ・買い物、医療機関以外への外出は「金融機関」、「郵便局」が多く、いずれも自動車での移動で、月1回程度の利用が多い。
- ・路線バスを利用していない人は、約9割となっており、今後も利用する意向が無い人は約半数となっている。
- ・長南町巡回バスを利用していない人は、96%にまで及び、今後も利用する意向が無い人は6割を占めている。
- ・乗合タクシーを利用していない人は、約9割となっているが、今後の利用意向においては、利用希望者が半数となっている。不満を感じる点では「長南町内の移動しかできない」、「土日祝日の運行が無い」点を挙げる人が多く、改善が望まれている。
- ・高齢者の免許返納状況は、回答者のうち8%に留まっている。返納しない理由は「返納後の移動手段が無くなるため」という理由が大多数である。
- ・長南町の公共交通への関心度は約半数が「関心がある」としている一方、満足度は低い状況にある。

3-2. 課題の抽出

1. 高齢者の高い自動車依存

買い物、医療機関、金融機関等、日常の生活利便施設への移動において自家用車の利用率が高い。同時に運転免許証の返納意向は低く、返納後の移動手段の整備が不十分であることが背景にある。

2. 公共交通の利用意思の低下

路線バス、巡回バスについては特に高齢者の利用率、今後の利用意向が低く、高齢者のニーズとのミスマッチが予想される。

3. 乗合タクシーの運行内容の見直しの必要性

乗り合いタクシーについては不満が寄せられているものの認知度は高く、今後の利用を望む人は半数程度ある。町内限定の移動、土日祝日の運休についての不満が多いため、これらのニーズを踏まえた運行内容に見直すことで利用者の増加に繋がられる可能性がある。

長南町の公共交通に関するアンケート調査

調査結果報告書

令和4年2月17日

【中学生保護者】

1 アンケート実施概要

アンケート実施期間: 令和3年10月21日(発送)～11月5日(提出期限)

対象者: 長南中学校全生徒の保護者 138人(1年生41人、2年生40人、3年生57人)

回収票数: 108票(回収率78%)

2 アンケート結果

2-1. 回答者の属性

問1 回答者の住まい(大字)

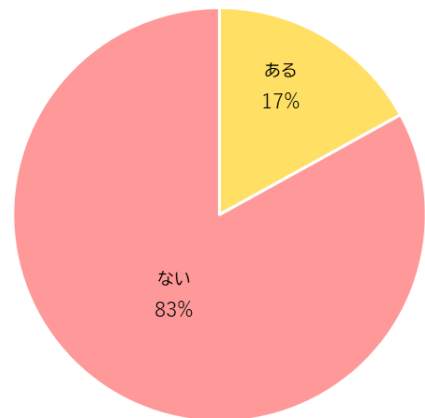
順位	選択肢	回答数	割合	順位	選択肢	回答数	割合	順位	選択肢	回答数	割合
1	長南	11	10%	11	報恩寺	5	5%	21	給田	2	2%
2	坂本	9	8%	12	須田	4	4%	22	岩撫	2	2%
3	豊原	8	7%	13	佐坪	4	4%	23	上小野田	1	1%
4	千田	6	6%	14	山内	4	4%	24	水沼	1	1%
5	又富	6	6%	15	小沢	4	4%	25	笠折	0	0%
6	岩川	6	6%	16	蔵持	3	3%	26	関原	0	0%
7	地引	6	6%	17	米満	3	3%	27	千手堂	0	0%
8	芝原	6	6%	18	小生田	3	3%	28	棚毛	0	0%
9	深沢	5	5%	19	今泉	2	2%	29	本台	0	0%
10	市野々	5	5%	20	中原	2	2%	30	下小野田	0	0%
								31	竹林	0	0%
								32	茗荷沢	0	0%

問2 子供が公共交通を利用する機会がありますか？

	選択肢	回答数	割合
1	ある	18	17%
2	ない	88	83%
	合計	106	100%

無回答

2



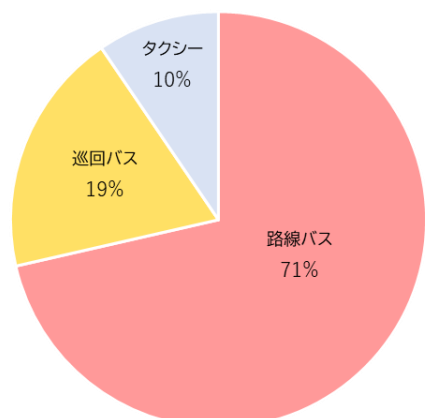
問3 公共交通を利用する際の主な手段・行先・頻度を教えてください。

【手段】

	選択肢	回答数	割合
1	路線バス	15	71%
2	巡回バス	4	19%
3	高速バス	0	0%
4	タクシー	2	10%
	合計	21	100%

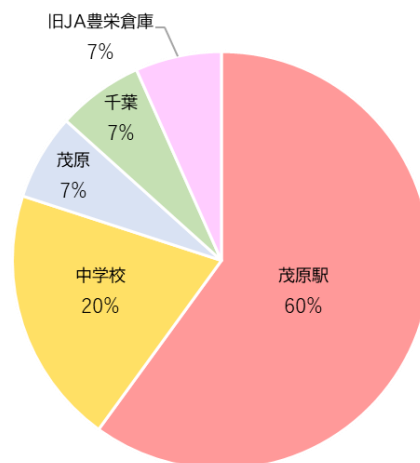
無回答

2



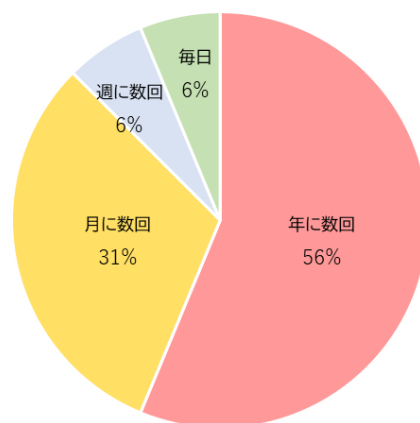
【行先】

	選択肢	回答数	割合
1	茂原駅	9	60%
2	中学校	3	20%
3	茂原	1	7%
4	千葉	1	7%
5	旧JA豊栄倉庫	1	7%
	合計	15	100.0%
	無回答	4	



【頻度】

	選択肢	回答数	割合
1	年に数回	9	56%
2	月に数回	5	31%
3	週に数回	1	6%
4	毎日	1	6%
	合計	16	100%
	無回答	2	

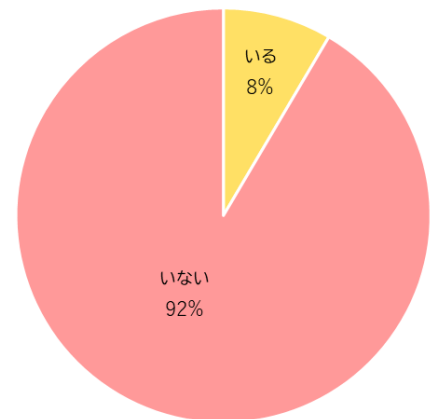


- ・公共交通を利用する子供の割合は 17% (18 人) となり、83% (88 人) が利用していない。
- ・利用する際の交通手段は路線バス (15 人)、行先については茂原駅 (9 人) が一番多くなっている。
- ・利用頻度については、年に数回 (9 人)、月に数回 (5 人) の順になっており、毎日利用する人は少ない。

2 高齢者のご家族についてお聞きします。

問4 同居しているご家族に送迎が必要な高齢者はいらっしゃいますか？

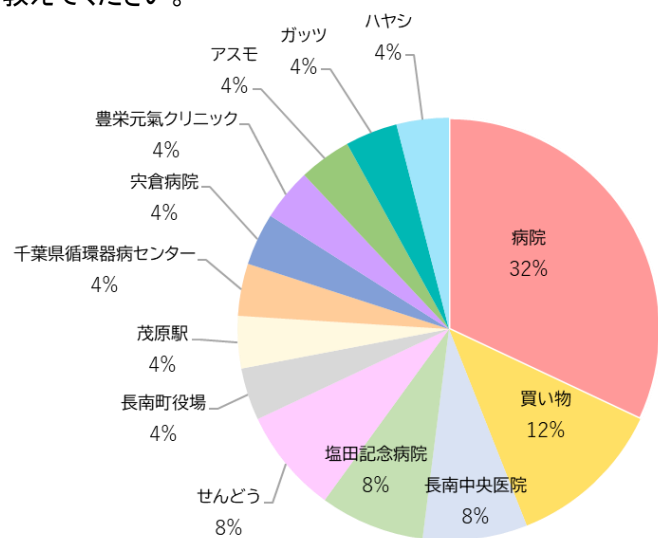
	選択肢	回答数	割合
1	いる	9	8%
2	いない	97	92%
	合計	106	100%
	無回答	2	



問5 高齢の家族を送迎する際の主な送迎先と頻度を教えてください。

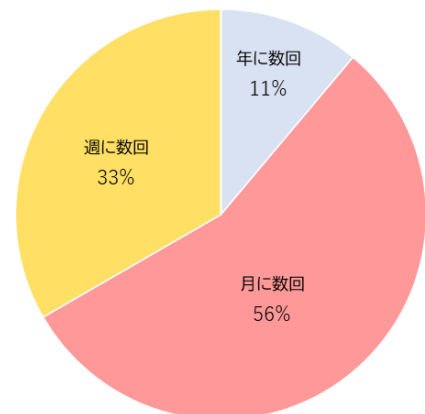
【行先】

	選択肢	回答数	割合
1	病院	8	32%
2	買い物	3	12%
3	長南中央医院	2	8%
4	塩田記念病院	2	8%
5	せんだう	2	8%
6	長南町役場	1	4%
7	茂原駅	1	4%
8	千葉県循環器病センター	1	4%
9	穴倉病院	1	4%
10	豊栄元氣クリニック	1	4%
11	アスモ	1	4%
12	ガッツ	1	4%
13	ハヤシ	1	4%
	合計	25	100%



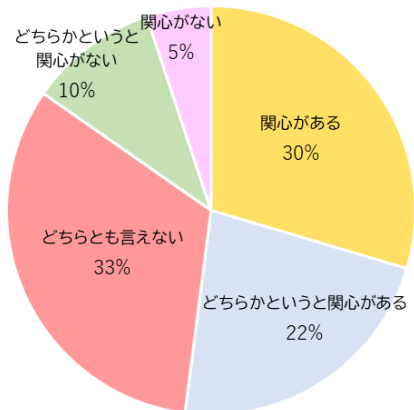
【頻度】

	選択肢	回答数	割合
1	年に数回	1	11%
2	月に数回	5	56%
3	週に数回	3	33%
4	毎日	0	0%
	合計	9	100%



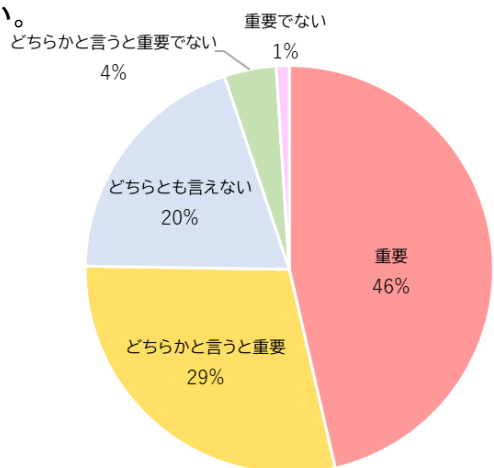
問6 長南町の公共交通に関する関心度を教えてください。

	選択肢	回答数	割合
1	関心がある	29	30%
2	どちらかというに関心がある	22	22%
3	どちらとも言えない	32	33%
4	どちらかというに関心がない	10	10%
5	関心がない	5	5%
	合計	98	100%
	無回答	10	



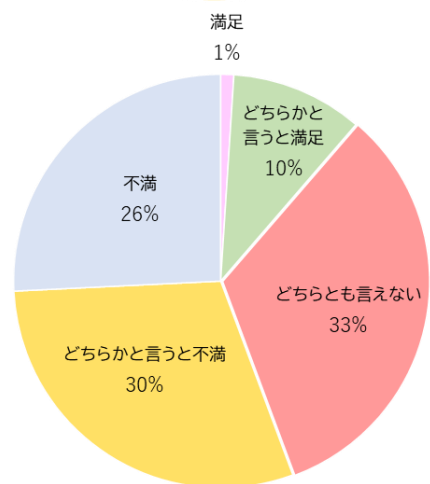
問7 長南町の公共交通の重要度について考えを教えてください。

	選択肢	回答数	割合
1	重要	45	46%
2	どちらかと言うと重要	28	29%
3	どちらとも言えない	19	20%
4	どちらかと言うと重要でない	4	4%
5	重要でない	1	1%
	合計	97	100%
	無回答	11	



問8 長南町の公共交通に関する満足度をお聞きます。

	選択肢	回答数	割合
1	満足	1	1%
2	どちらかと言うと満足	10	10%
3	どちらとも言えない	32	33%
4	どちらかと言うと不満	29	30%
5	不満	25	26%
	合計	97	100%
	無回答	11	



問9 長南町における、公共交通に対するご意見・ご要望があれば教えてください。

- ・近年高齢者の事故や、車のマナーの悪さ等が多い時代となり中学生もバス通学を考える時期なのかと思う。近隣の町でも中学生のバス登校をやっている町もあるので、長南的にも検討していただきたい
- ・巡回バスの登下校の時間に合わせてもらえると、怪我をして自転車に乗れない時に使えていいと思う。
- ・最寄り駅が茂原駅なので小学校から茂原市内までの移動手段を考えてほしい。
- ・バスに乗る人は少なくなるため、乗合タクシー等の利用を検討する方が効果的だと思う。
- ・高速バスが廃止になってしまった。せっかく新しいものができて利用者が少なくなってしまう、また不便に戻ってしまう。高速バスも路線バスも乗れる時間が少なく利用しづらい面もある。不便だと人も住み続けなくなる。何とかした方が良くと思う。
- ・茂原駅や大多喜駅に行く為にバスの本数が少ないのと、自宅からバス停が遠いので不便。通学時間のバス本数が少ないので満員になってしまっている。
- ・高校入学のために、自宅～バス停までは自転車で行かなくてはならないが、バス停付近に自転車を置いておくスペースなどもないので、所々に町などが管理してくれる駐輪場などがあると良いと思っている。
- ・町内巡回バスはもちろん便利ですが、茂原駅までのシャトルバスなどがあると更に連携できて良いと思う。

【高齢者のご家族について】

- ・送迎が必要な高齢者がいるご家族は8%(9人)となり、主な行先は病院や買い物となる。
- ・高齢者の送迎の頻度は月に数回(56%)、週に数回(33%)の順となっている。
- ・公共交通に関する関心度、重要度は高くなっているが、満足度に関しては不満と感じる人が多い事から改善が必要と考えられる。

長南町の公共交通に関するアンケート調査

調査結果報告書

令和4年2月17日

【笠森霊園利用者】

1 アンケート実施概要

アンケート実施期間: 令和3年10月8日(発送)～10月29日(ポスト投函締切)

対象者: 令和3年10月1日時点において、長南町笠森霊園利用者 200人

※対象者は無作為抽出により選定し、郵送によりアンケート票を発送、回収した。

回収票数: 127票(回収率 64%)

2 アンケート結果

2-1. 回答者の属性

問1 回答者の住まい(大字)

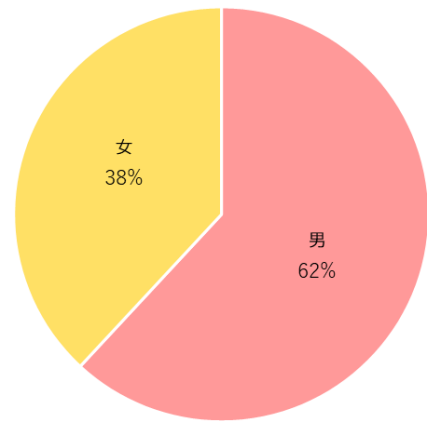
問1 あなたの性別・年代を教えてください。

【性別】

	選択肢	回答数	割合
1	男	78	62%
2	女	48	38%
	合計	126	100%

回答なし

1

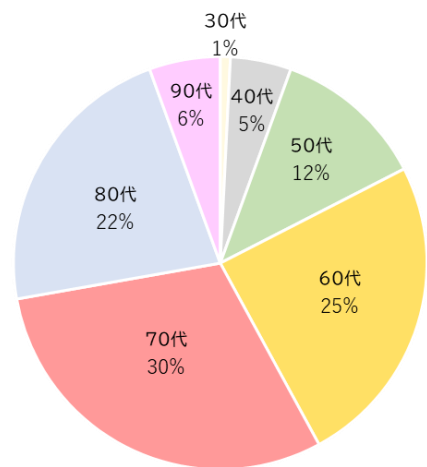


【年代】

	選択肢	回答数	割合
1	30代	1	1%
2	40代	6	5%
3	50代	15	12%
4	60代	31	25%
5	70代	38	30%
6	80代	28	22%
7	90代	7	6%
	合計	126	100%

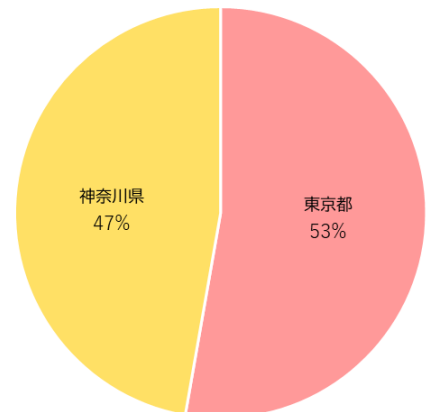
回答なし

1



問2 どちらにお住まいですか？

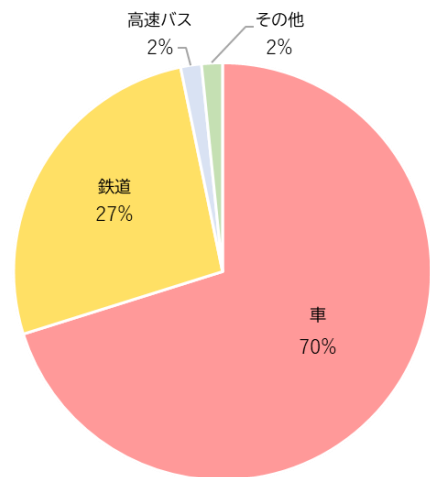
	選択肢	回答数	割合
1	東京都	67	53%
2	神奈川県	60	47%
	合計	127	100%



問3 笠森霊園を訪れるために、利用している主な交通手段について教えてください

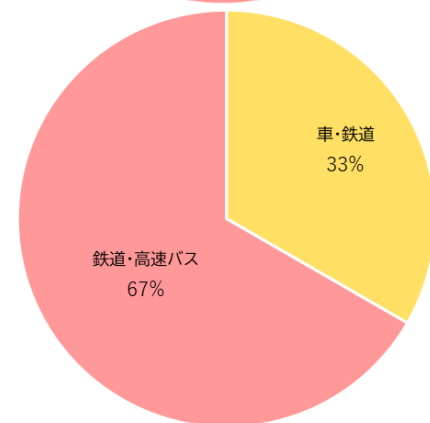
【交通手段】

	選択肢	回答数	割合
1	車	87	70%
2	鉄道	33	27%
3	高速バス	2	2%
4	その他	2	2%
	合計	124	100%



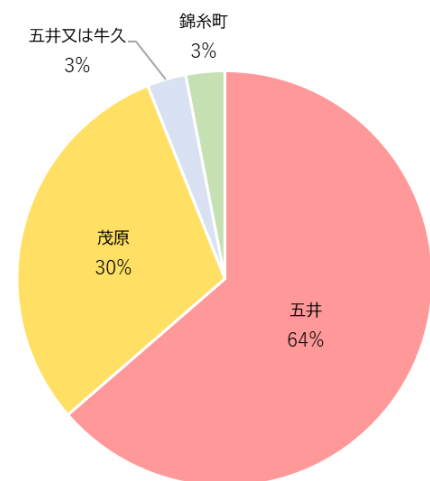
【複数の交通手段】

	選択肢	回答数	割合
1	車・鉄道	1	33%
2	鉄道・高速バス	2	67%
	合計	3	100.0%



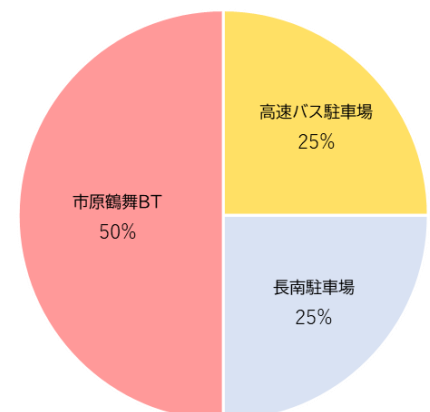
【鉄道降車駅】

	選択肢	回答数	割合
1	五井	21	64%
2	茂原	10	30%
3	五井又は牛久	1	3%
4	錦糸町	1	3%
	合計	33	100%



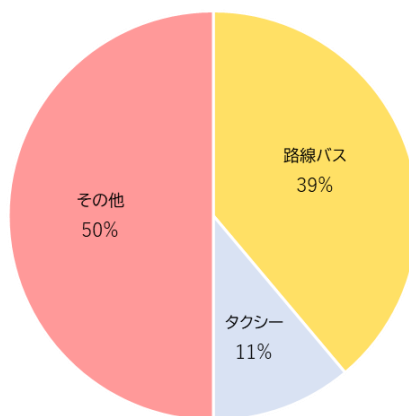
【降車場所】

	選択肢	回答数	割合
1	高速バス駐車場	1	25%
2	長南駐車場	1	25%
3	市原鶴舞BT	2	50%
	合計	4	100%



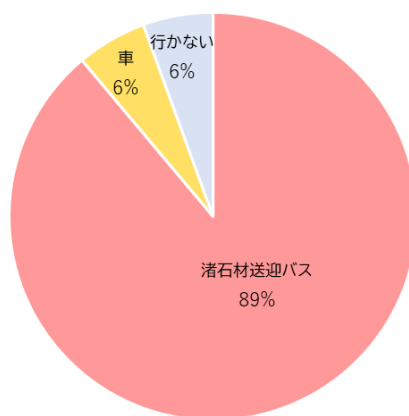
【降車後移動】

	選択肢	回答数	割合
1	路線バス	14	39%
2	タクシー	4	11%
3	その他	18	50%
	合計	36	100%



【その他】

	選択肢	回答数	割合
1	渚石材送迎バス	16	89%
2	車	1	6%
3	行かない	1	6%
	合計	18	100%
	無回答	106	



問 4 長南町公共交通に対するご意見、ご要望があれば教えてください

- ・高速バスの廃止により交通手段がなくなり不便になった。
- ・路線バスの本数が少なく不便を感じる。
- ・茂原駅から笠森霊園の路線バスを今後も継続してほしい
- ・公共交通の利便性を高めていただきたい
- ・五井駅から路線バスで行けるようにしてもらいたい
- ・お盆・お彼岸の時期に臨時バスを運行していただきたい。
- ・以前のように笠森霊園前にバス停をつくっていただきたい

【集計結果まとめ】

- ・利用者の年代については 60 代以上が全体の 80%となっている。
- ・主な交通手段としては自家用車(87 人)が最も多く、次に鉄道(33 人)となっている。
- ・鉄道利用者の降車場所は主に五井駅、茂原駅となり、降車後の移動手段は路線バスやタクシーとなる。
- ・